

プログラム概要

プログラム1 「セミナー & ディスカッション」

1 セミナー1 (基調講演) : 『一人ひとりに最適化したサービスの提供: 国際標準化とビジネス』

講師 山田 肇 氏

セミナー概要 ICTの発展で利用者一人ひとりに最適化したサービスの提供が可能になりました。本講演では社会の高齢化と多様化(ダイバーシティ)に対応して進む最適化技術の国際標準化動向と新ビジネスについて紹介します。

講師略歴 東洋大学名誉教授、特定非営利活動法人情報通信政策フォーラム理事長、コンサルタント。科学技術復興機構社会技術研究開発センター「安全な暮らしをつくる新しい公/私空間の構築」研究開発領域総括。高齢社会対応標準化国内委員会委員長。監修「ドラえもん社会ワールド：情報に強くなるう」(小学館)など多数。



2 セミナー2 : 『国際標準化 (AAL) の最新状況 (医療・ヘルスケアビジネスへの展開)』

講師 田中 宏和 氏

セミナー概要 IECで標準化進行中のICTによる自立生活支援の概要をユースケースを含めてご説明し、今後の医療・ヘルスケアの方向性や新たなビジネスでの気づきを学びます。

講師略歴 株式会社東芝を2015年に退社、現在、広島市立大学大学院情報科学研究科教授、当協議会理事、国際電気標準会議 (IEC) メンバーとしてヘルスケア IOT に関連する研究、国際標準化に従事。IEC Systems Committee Active Assisted Living(SyC.AAL) WG1(User Focus) コンビーナ、IEC TC100・TA18 議長、欧州電気通信標準化機構 (ETSI) 副議長 etc

3 セミナー3 : 『一般社団法人 ETA・AAL 推進協議会 事業概要』

講師 寄本 義一 氏

セミナー概要 『みんなが使える IT 機器』をめざし IEC での国際標準化 (ETA・AAL) の普及活動の概要をご説明し、ICTのアクセシビリティの改善における情報提供をご紹介します。

講師略歴 凸版印刷株式会社 (日本最初の ISO 準拠外部端子付 IC カードの開発。経済産業大臣表彰を受けるとともに、全銀協・運転免許証・パスポートの IC カード化を推進) を 2016 年退社後、日本福祉大学に学び、社会福祉士国家資格を獲得、現在当協議会代表理事。

4 ディスカッション

登壇者を囲み、セミナーご参加者と質疑を中心に意見交換を予定しています。

プログラム2 「懇親会 & 異業種交流会」

登壇者およびセミナーご参加者とのブレイクタイムで、ネットワークの構築・ビジネス情報交換を予定しております。

ビジネスでの気づきや人的ネットワークの広がり場として活用いただければと考えております。

・ IEC(International Electrotechnical Commission) : 国際電気標準会議
・ SDGs(Sustainable Development Goals): 持続可能な (社会の為の)新事業のゴール
・ ETA(Enhanced Terminal Accessibility) : 利用者が操作しやすい希望情報 (支援リクエスト情報)を登録すると、機器が利用者ごとにカスタマイズされた操作環境を提供する機能。
・ AAL(Active Assisted Living) : IEC で標準化進行中の ICT による自立生活支援。
ICT により利用者の日常の安全と自立生活の向上を支援し、また ICT により家族・医療・介護サービス提供者等の負担を軽減・補完するためのシステム機能。